

令和6年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

(1)東京都立葛飾商業高等学校 学校運営連絡協議会(定時制課程)

(2)事務局の構成 副校長、経営企画室長、教諭1名 計3名

(3)内部委員の構成

校長、副校長、経営企画室長、教務主任(主幹教諭)、生活指導主任(主任教諭)

進路指導主任(主幹教諭) 計6名

(4)協議委員の構成

近隣中学校長、警察署員(生活安全課)、消防署員(警防課)、区職員(子ども応援課)、

地区民生・児童委員、同窓会役員、保護者代表 計7名

2 令和6年度学校運営連絡協議会の概要

(1)学校運営連絡協議会の開催日時、実施方法、出席者、内容

①第1回 令和6年6月20日(木) 午後3時30分から午後4時45分まで
内部委員6名 外部委員4名(うちオンライン1名)出席

〈内容〉

1 校長挨拶及び協議委員委嘱状交付 校長 岩崎 豊

2 委員紹介(別紙「委員名簿」順に自己紹介)

3 令和5年度学校経営報告

校長より昨年度の学校経営報告について説明

数値目標の達成度など

4 令和6年度学校経営計画

校長より今年度の学校経営計画について説明

数値目標設定の概要など

5 防災教育推進について

6 各部の現状と課題

(1) 経営企画室 経営企画室長 堀江 考史

今年度の予算執行状況について説明

今年度の主な施設改修工事などの説明

・体育館の全面改修や格技室の空調設置

今年度から給食費の無償化を実施

(2) 教務部 教務主任 益本 光章

今年度の組織目標や取組の重点について説明

入試データ及び入学後のアンケート実施

(3) 生活指導部 生活指導主任 大木 康吉

生活指導目標及び重点目標などの説明

- ・登校時の校門声掛け指導
- ・自転車通学ヘルメット着用徹底
- ・特別面談(気になる生徒との面談)の実施など

防災教育推進の取組みについて

(4) 進路指導部 進路指導主任 中安 基之

進路指導方針について

今年度の進路希望の実態について

7 意見交換

金町消防署筒井委員

- ・防災教育の取組み、繰り返すことの重要性について
- ・消防団入会の進め

地区民生委員西澤委員

- ・葛商定の評判など

同窓会楠木委員

- ・入学後のアンケート実施を評価
- ・HPや葛商定を知るきっかけは何かも調査に追加

8 事務連絡 事務局

次回は11月中旬以降を予定、後日案内を郵送

②第2回 令和6年11月19日(火)開催 校長室

・内部委員6名、協議委員6名(うちオンライン1名)出席

〈内容〉

1 校長挨拶 校長 岩崎 豊

今年度これまでの取組みへの支援に対する謝辞

閉課程について協議委への説明

中間報告について各分掌から説明

2 防災教育推進について 生活指導部 主任代理 青木 智彦

防災教育推進の取組みについて(中間報告)

消防署及び警察署への引き続きの協力依頼

3 各部の現状と課題

(1) 経営企画室 経営企画室長 堀江 考史

今年度の予算執行状況について説明

今年度の主な施設改修工事などの説明

・体育館の全面改修【実施中】

・格技室の空調設置【完了】

・生徒用自転車置場【完了】

給食費の喫食率等について

- (2) 教務部 教務主任 益本 光章
今年度の組織目標に対するこれまでの取組みについて
・広報活動(授業公開や「地域貢献 No.1」を目指したボランティア活動など)
・教育の DX 化(校務支援システムや一人一台端末の活用)
・教育課程(情報交換会や独自の到達度テストの実施による生徒状況把握)
・資格取得
・退学防止
- (3) 生活指導部 生活指導主任代理 青木 智彦
生活指導目標に対するこれまでの取組みについて
「基本的な生活習慣」を身に付けさせるための指導
・授業準備指導の徹底と「授業規律」の確立
・授業開始時巡回サポートと「中抜け・無断早退防止」指導
・登校時の校門声かけ指導および「あいさつ運動」
・生徒の規範意識の育成と向上
・生徒会活動(学校行事)の充実
・交通安全指導(ヘルメットの着用推進)
・いじめ防止対策
- (4) 進路指導部 進路指導主任 中安 基之
4年間のキャリアプランの概要
これまでの進路状況 4学年在籍7名(うち就職3名、進学1名決定)
- 4 令和6年度学校評価アンケートについて
アンケートの項目を揃えて3年目、経年傾向をみるためにも内容は継続
保護者の回答率を上昇させるための工夫
昨年度評価が低かった項目に対する取組みの情報発信を検討
- 5 意見交換
金町消防署筒井委員
・防災教育の取組み、継続した実施を
亀有警察署草薙委員
・防犯防災への取組み(闇バイト問題は高校生にも身近になってきている)
葛飾区役所小山委員
・定時制の閉課程に伴う不登校生徒などの進路への影響を懸念
地区民生委員西澤委員
・葛商定の細かい対応を評価
同窓会楠木委員
・文化祭などの学校行事に同窓会として参加
・生徒会を中心に活動の充実を
- 6 事務連絡 事務局
今回は2月中旬を予定、後日案内を郵送

③第3回 令和7年2月13日(木)開催 校長室

・内部委員6名、協議委員3名(うちオンライン1名)出席

〈内容〉

1 校長挨拶

岩崎豊校長が欠席のため副校長が代理で挨拶

今年度の総括について各分掌から説明がある

2 各部の現状と課題

(1) 経営企画室 経営企画室長 堀江 考史

今年度の予算執行状況及び来年度予算編成について説明

今年度の主な施設改修工事などの説明

・体育館の全面改修【完了】

来年度の主な施設改修工事などの説明

・格技室の全面改修

・太陽光パネル設置

給食について

・今年度ののべ喫食数について

・来年度の給食費について

(2) 教務部 教務主任 益本 光章

今年度の組織目標に対するこれまでの取組みについて

・広報活動(授業公開や「地域貢献 No.1」を目指したボランティア活動など)

・教育の DX 化(オンラインデー、貿易ゲーム)

・教育課程(情報交換会や独自の到達度テストの実施による生徒状況把握)

・資格取得希望者への補習や興味関心に応じた特別講座の実施

(3) 生活指導部 生活指導部主任 大木 康吉

授業準備指導の徹底と「授業規律」の確立

・特別面談を実施し生徒状況の把握に努めている

授業開始時巡回サポートと「中抜け・無断早退防止」指導

・教室に入れない生徒や問題行動の疑いのある場合に対処

登校時の校門声掛け指導及び「あいさつ運動」

・毎日校門・生徒玄関で「声掛け」実施

交通安全指導

・全校集会等で交通ルールの確認、「交通安全教室」の実施

今年度の成果

・行事参加率平均 88%、部活動加入率 81%、文化祭生徒参加率 86%

(4) 進路指導部 進路指導主任 中安 基之

今年度の成果について

・就職3名、進学1名

3 各分掌からの報告についての質疑

金町消防署筒井委員…防災教育の取組み、継続した実施を
亀有警察署草薙委員…防犯防災への取組み、スクールサポーターとも連携し引き
続き実施を

地区民生委員西澤委員…葛商定の細かい対応を評価

同窓会楠木委員…学校が楽しいと思える方策を

4 令和6年度学校評価アンケートの集計結果について

- ・保護者の回答率を上げることはできなかった。
- ・生徒のマイナスの回答が多くみられる
- ・生徒の学校満足度 73.6%、80%に到達せず。一定数の不満あり
- ・同窓会楠木委員から、マイナスの回答は、やはり学校が楽しいと思えていない
のではなどの意見があった。学校外では味わうことのできない体験を

5 防災教育推進について 生活指導部主任 大木 康吉

令和6年度防災教育推進報告

- ・金町消防署筒井委員から、地域と連携した防災への取り組みを検討して欲しい

6 事務連絡 事務局

- ・卒業式案内を郵送している。お時間があればぜひ参加いただきたい。
- ・協議委員へのアンケート回答をお願いします。
- ・閉課程となるが引き続き学校運営連絡協議会は実施あり。

3 学校運営連絡協議会による学校評価(学校評価報告)

(1)学校評価の観点

- ・本校の教育活動への満足度を調査することを目的として、教育指導体制・学習指導・
生活指導・進路指導(キャリア教育)・特別活動・体罰及び不適切な指導・いじめ対
策・健康安全指導・防災教育などについての実態把握と課題の発見
- ・生徒、保護者、教員、協議委員別にアンケートの項目を揃えて実施し、評価結果を
比較分析

(2)アンケート調査の実施時期・対象・規模

- ・12月 生徒 全学年(39人)
- ・12月～1月 保護者 全学年(35人兄弟重複等4人除く)
- ・12月 教職員 14人
- ・12月～1月 協議委員及び近隣住民 17人

(3)主な評価項目

学校評価アンケートは協議委員・生徒・保護者・教職員別とした。評価項目の内容は、本校の
日常の教育活動への満足度を調査することを目的に、教員指導体制・学習指導・生活指導・
個に応じた相談体制・進路指導(キャリア教育)・特別活動・健康安全・防災教育・環境衛生な
どとした。また、教員・保護者・協議委員に「ワーク・ライフ・バランスの推進」に関する項目を
設定した。

(4)評価結果の概要及び結果の分析

1. 本校の教育活動は生徒の学校生活が楽しく充実したものに、なっていると思いますか。
保護者と教職員は評価が高かったが、肯定的な回答の割合が生徒 73.6%とやや低かった。
2. 教職員は互いに協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。
教職員の肯定的な回答の割合が 64.2%と低かったが、昨年度の 33.3%からは改善した。
3. 教職員は、わかりやすい授業や教え方をしていると思いますか。
生徒・保護者・教職員ともに評価は概ね高かったが、生徒の否定的な回答 18.5%が課題である。
4. 本校での学習や検定試験などが、生徒の将来に役にたつ指導になっていると思いますか。
生徒・保護者・教職員ともに肯定的な評価が高かったが、生徒の否定的な回答 10.5%が課題である。
5. 本校は、読書活動の充実に積極的に取り組んでいると思いますか。
保護者・教職員は肯定的な回答が増えたが、生徒の否定的な回答は 50%と高く課題となっている。
6. 本校では生徒の社会規範や市民道徳を守る意識を育てる生活指導が行われていると思いますか。
生徒・保護者・教職員とも概ね良好な回答が多かった。
7. 本校は、生徒の抱える悩みやいじめに適切に対応していると思いますか。
生徒・保護者・教職員とも概ね良好な回答が多かった。
8. 本校には、進路に関する情報や資料が整っていると思いますか。
保護者の肯定的な割合が 46.2%と低く、保護者への進路情報の発信に課題がある。
9. 本校は、生徒の進路の希望や適性に応じた、適切な進路指導を行っていると思いますか。
質問8同様に、保護者への情報発信や教職員間の情報共有の仕方を工夫したい。
10. 本校では、部活動が活発に行われていると思いますか。
概ね良好な回答が多かったが、生徒の否定的な回答の割合が 5.2%あり課題と考える。
11. 本校では、学校行事が活発に行う工夫がされていると思いますか。
概ね良好な回答が多かったが、生徒の否定的な回答の割合が 7.9%あり課題と考える。
12. 生徒の健康管理や防災教育及び交通安全指導の充実に積極的に取り組んでいると思いますか。
概ね良好な回答が多かったが、生徒の否定的な回答の割合が 13.2%あり課題と考える。
13. 本校の敷地内や校舎内の清掃は行き届いていると思いますか。
概ね良好な回答が多かったが、否定的な回答の割合が生徒 21.1%保護者 7.7%あり課題と考える。
14. 本校は、体罰のない指導をしていると思いますか。
概ね良好な回答が多かった。
15. 国や都が働き方改革に取り組んでいることを知っていますか。
生徒・保護者の「わからない」が多かった。教職員の否定的な回答もあり働き方改革を進めたい。
※今年度は、ほぼ全ての質問に対して、生徒の否定的な回答があり、学校に不満を持つ生徒が複数名いることが分かった。不満解消に向け来年度の指導体制の整備に努めたい。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題(学校の自己評価へ反映)

(1)学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・警察の方から、乗車時のヘルメット着用の重要性を再確認するとともに、若者のかかわる犯罪の増加傾向の説明から、未然防止の取り組みを推進する。
- ・消防署の方から、本校の防災訓練に一定の評価をいただき、地域と連携した防災教育の充実に向けた活動を推進する。
- ・今年度も地域の民生委員に協力をいただき、地域住民からの貴重な回答を得ることができた。
- ・今年度も同窓会の協議委員から、アンケートを実施する際の学校の教育活動の周知方法の提言を受けた。

(2)学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・閉課程となる学校であるが、生徒の学校生活の満足度が上昇するような、学校が楽しく思える取り組みを、工夫・充実させる必要がある。
- ・学校評価アンケートで保護者の回答が少なかったため、学校の教育活動を周知する方法の改善が必要であると再認識した。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項(学校経営計画へ反映)

(1)学校運営

- ・学校満足度の向上

(2)学習指導及び進路指導

- ・チャレンジできる資格の幅を広げ、資格取得の推進に一層取り組む
- ・基礎学力のさらなる定着を図り、社会に貢献できる人材を育成する

(3)特別活動

- ・部活動の充実、学校行事の一層の発展

(4)生活指導

- ・ボランティア活動や地域貢献を推進し、規範意識の向上に努める
- ・防災教育の充実

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

(1)協議委員人数 7人

(2)学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう 思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない	無回答
4	1	1			1

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 なし